

妊婦のみなさまへ

～RS ウイルス感染症から身を守るために～

RS ウイルスワクチン(母子免疫ワクチン)が 令和8年4月から定期接種になります



【RS ウイルス感染症とは】

RS ウイルスは特に小児や高齢者に呼吸器症状を引き起こすウイルスで、1歳までに50%以上が、2歳までにほぼ100%の乳幼児が、少なくとも1度は感染するとされています。感染すると、発熱、鼻汁、咳などの症状が現れます。感染した約7割は軽症で数日のうちに軽快しますが、約3割では、咳が悪化し重症化する場合があります。

【母子免疫ワクチンとは】

生まれたばかりの乳児は免疫の機能が未熟であり、自力で十分な量の抗体をつくることができないとされています。母子免疫ワクチンとは、妊婦が接種すると、母体内で作られた抗体が胎盤を通じて胎児に移行し、生まれた乳児が出生時から病原体に対する予防効果を得ることができるワクチンです。

対象者	御嵩町に住民票があり、接種時点で、 <u>妊娠28週0日から36週6日までの妊婦</u>
接種ワクチン	RS ウイルスワクチン(ファイザー社:アブリスボ®)
接種回数 (接種方法)	妊娠ごとに1回(筋肉内に接種) ※過去の妊娠時にRS ウイルスワクチン(母子免疫ワクチン)を接種したことがある方も対象です。
接種場所	かかりつけの産婦人科又は可児市・御嵩町実施医療機関(裏面参照) <u>県外の医療機関で接種を希望される場合は申請が必要です。事前にご相談ください。</u>
持ち物	① 予診票(記入の上お持ちください) ② 母子健康手帳 ③ 保険証(マイナンバーカード等)
料金	無料 ※県外接種をされる場合は助成上限金額があります
接種に注意が必要な方	●接種によって妊娠高血圧症候群の発症リスクが上がるという報告もあるため、妊娠高血圧症候群の発症リスクが高いと医師に判断された方や、今までに妊娠高血圧症候群と診断された方 ●筋肉内に接種をするため、血小板減少症や凝固障害を有する方、抗凝固療法を実施されている方 ●心臓血管系疾患、腎臓疾患、肝臓疾患、血液疾患等の基礎疾患を有する方、予防接種を受けて2日以内に発熱や全身の発疹などのアレルギー症状があった方、けいれんを起こしたことがある方、免疫不全と診断されている方や近親者に先天性免疫不全症の方がいる方、RS ウイルスワクチン(アブリスボ)の成分に対してアレルギーを起こすおそれのある方

※その他、明らかな発熱を呈している方、重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな方、ワクチン(アブリスボ®)の成分によってアナフィラキシーを呈したことがあることが明らかな方等は接種できません。

【ワクチンの効果】

RS ウイルス感染による医療受診を必要とした下気道感染症の予防効果は、生後90日時点で6割程度、生後180日時点で5割程度です。

【ワクチンの安全性】

ワクチンを接種後に以下のような副反応がみられることがあります。また、頻度は不明ですが、ショック・アナフィラキシーがみられることがあります。

また、ワクチン接種による妊娠高血圧症候群の発症リスクに関して、薬事承認において用いられた臨床試験では、妊娠高血圧の発症リスクは増加しませんでした。海外における一部の報告では、妊娠高血圧症候群の発症リスクが増加したという報告がありますが、解釈に注意が必要であるとされています。

接種後に気になる症状を認めた場合は、接種した医療機関へお問い合わせください。

発現割合	主な副反応
10%以上	疼痛(40.6%)、頭痛(31.0%)、筋肉痛(26.5%)
10%未満	紅斑、腫脹
頻度不明	発疹、じんましん

*ワクチンを接種した部位の症状 添付文書より厚労省にて作成

【他のワクチンとの同時接種・接種間隔】

医師が特に必要と認めた場合は、他のワクチンと同時接種が可能です。

ただし、海外の知見で、百日咳菌の防御抗原を含むワクチンとの同時接種で、百日咳菌の防御抗原に対する免疫応答が低下するとの報告があり、接種間隔等については医師と相談してください。

【接種を受けた後の注意点】

ワクチンの接種後 30 分程度は安静にしてください。また、体調に異常を感じた場合には、速やかに医師へ連絡してください。注射した部分は清潔に保つようにしてください。接種当日の入浴は問題ありません。当日の激しい運動は控えるようにしてください。

【予防接種健康被害救済制度について】

予防接種は、感染症を予防するために重要なものですが、健康被害(病気になったり障害が残ったりすること)が起こることがあります。極めてまれではあるものの、副反応による健康被害をなくすことはできないことから、救済制度が設けられています。接種を受けたご本人及び出生した児が対象となります。制度の利用を申し込む時は、予防接種を受けた時に住民票を登録していた市町村にご相談ください。



【可児市・御嵩町実施医療機関名簿】

実施医療機関名	TEL	所在地	実施日時	予約		その他連絡事項	
				有無	予約方法		
可児市	今井内科	26-1234	今渡	月・火・水・金・土 9:00~12:00 月・水・金 16:00~19:00	要	電話 来院	-
	可児さとう内科	66-8080	土田	月~土 9:00~11:30 月・火・水・金 16:00~18:30	要	電話 WEB	-
	たかぎ内科	25-7181	土田	月~土 9:00~11:30 月・火・木・金 16:00~18:30	要	電話	-
	キッズクリニックありす	61-5001	中恵土	月~土 9:00~11:30 月・火・木・金 16:00~18:30	要	電話	-
	桜ヶ丘クリニック	64-4588	桜ヶ丘	月・水・木・金・土・日 9:00~11:30 月・水・木・金 16:00~18:30	要	電話	-
	東可児病院	63-1200	広見	月~土 9:00~11:00	要	電話	平日 15:00~16:00 に予約
	あんどろクリニック	63-6611	下恵土	月~土 9:00~12:00 月・火・木・金 16:00~19:00	要	電話	-
	杉山こどもクリニック	63-5100	下恵土	火 11:00~11:30	要	電話 来院	予防接種専用予約枠あり
御嵩町	ローズバルクリニック 産婦人科	60-3355	下恵土	月~土 9:00~12:00 月~金 17:00~19:30	要	電話 来院	-
	可児医院	67-0506	伏見	月~土 9:00~11:30 月・火・木・金 16:00~18:30	要	電話	診療時間内に電話で予約
	たはら心臓血管 クリニック	67-0250	中	月・火・木・金 9:00~11:30、16:30~18:00 土 9:00~11:30、15:30~16:00	要	電話	午後の診療時間内に電話で予約